

令和元年度 地区要望一覧

地区名	NO	要 望 事 項	現 況	要望理由(必要性等)	回 答	担当課	備考
塩野町地区	1	グラウンド脇市道横断水路の改修	この水路は大雨の度に土砂が集水樹に流れ込み水路を閉塞するため、溢れ出た雨水と土砂が市道を通行不能にするばかりか、越水し反対側のグラウンドに流れ込み使用不能となる。6月17日の豪雨では、溢れ出た雨水や土砂が近隣の民家敷地内まで流れ込み、あわや床下浸水被害に至る様な事案も発生している。	大雨の度にこのような被害が発生している状況では、安心して生活を送ることはできない。一刻も早い改修をお願いしたい。	6月の豪雨による土砂の流出では不安な思い及びご心配をおかけいたしましたことに対しまして、改めて申し訳なく感じております。当箇所の根本的な改善には、現場の状況から大規模な対応が必要となることが予想されたことから、令和元年7月、土砂が生活道路に流れ込まないように仮の土留工事を行いました。また、それ以降は大雨の度に現場を確認し、状況に応じて集水樹の泥上げを実施しております。今後は、グレーロードからグラウンド脇の水路へ流れていく水量を減らすため、蒲萄川への水を導くバイパス工事などの有効な対策について、早急に対応できるように関係機関等と協議を進め、改善に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。	観光課	新規
塩野町地区	2	市道塩野町線道路改良(国道7号に対して直角接続するように拡幅・改良)	集落南側の出口部分は、冬期間は雪の影響で国道の車両が確認しづらい。冬期間以外は歩道側の土地の草木が茂り、国道の通過車両が確認しづらく非常に危険である。	これまでに入口付近でのすれ違いによる接触事故、用水路に片輪を落とす等軽微な事故が発生している。重大な事故が発生する前に改修し、未然に防止する対策を講じたい。必要な土地は塩野町区が寄付する。	道路利用の現状や改良後の利用見込みなどを検討したいと思います。ただし、緊急性等を勘案し計画的な取り組みを図りたいと考えていることから、早急に実施することが困難な場合もありますのでご理解をお願いします。	産業建設課 建設管理室	新規
塩野町地区	3	蒲萄地内の国道7号冬期間の除雪及び歩道の完全除雪	住民の横断や歩行に難渋をきたしている。	集落区長の再三再四の除雪要望で動き出す時が後手に回っている状況である。	国道管理者に要望します。	産業建設課 建設管理室	継続

令和元年度 地区要望一覧

地区名	NO	要 望 事 項	現 況	要望理由(必要性等)	回 答	担当課	備考
塩野町地区	4	ぶどうスキー場への市立小・中学校生徒への無料化制度の拡充	無料化の様々な取り組みには評価している。学校側へのウィンタースポーツ参加向上の働きかけが必要である。	ウィンタースポーツの向上・体力向上も含めて地域の活性化にも寄与する施設になるべく要望するもの。	児童生徒への無料化については、引き続き他スキー場の動向、経営の状況などをみながら検討課題とさせていただきます。今シーズンも多くの児童生徒に利用してもらいたく、スキー・スノボ感謝の日（小中学生リフト1日券無料）を7回、小学生無料の日（小学生リフト1日券無料）を2回設定しております。	観光課	継続
塩野町地区	5	悪臭防止対策の推進(早稲田・松岡集落の鶏舎)	集落役員で視察・協議を重ねている。設備改修等を要望するもの。	集落・市・関係機関との連携を強くして要求していく必要がある。	悪臭防止法に基づく臭気許容限度を遵守しているか、年2回の臭気測定による確認を行っております。許容限度を超えた場合は、文書等により、事業者に対し改善を求めています。こうした対応を継続し、悪臭が拡散しない状況となるよう働きかけます。	地域振興課 市民生活室	継続
塩野町地区	6	空き家の指導徹底	市の指導により適正管理をなされるものは少なく、年々不適切な管理物件が増えている状況である。	代執行等の法整備と条例強化を要望するもの。	空き家対策については、法令及び条例に基づき、所有者（管理者）に対し適正な管理を行うようお願いしているところです。行政代執行等の行政処分強化については、法令等の整備は整っていますが、個人財産を簡単に強制執行に移行できないこともご理解いただきたいと思えます。皆様方には、ご迷惑をお掛けしていますが、引き続き空き家所有者（管理者）に適正な管理を行うよう指導・助言を行い、少しずつではありますが、適正な管理をしていただく件数も増えてきていますので、引き続き空き家対策の強化に努めます。	地域振興課 市民生活室	継続
塩野町地区	7	市道5846号線等の拡幅、国道7号の市道部への歩道整備	現状でも市道幅員の狭いこと、国道進入の際に視界の悪さなどがある。	日沿道の進捗状況に合わせて、取り残されることのないよう要望を継続したい。	日沿道大須戸IC計画や当路線の将来予想される交通量等により、事業の実施の効果などを検討します。	産業建設課 建設管理室	継続